

発表番号 セッション1 6月19日 口頭発表 09:45～11:10

- S1-01 各種土壌に対する土壌間隙水中アニオンの分配係数と共存アニオン影響
○山田 優子・沼野浩祐・宮口新治(応用地質株式会社)・小林剛・亀屋隆志(横浜国立大学大学院環境情報研究院)
- S1-02 統計的手法を用いた土壌汚染絞込み調査方法の一考察(第2報)
○前田健太郎・鈴木圭一・新谷剛(パナソニック環境エンジニアリング株式会社)
- S1-03 鉄粉と磁気分離による泥水中の砒素抽出技術
○伊藤圭二郎・川端淳一(鹿島建設)・仁木丈文(MSエンジニアリング)
- S1-04 豊洲新市場土壌汚染対策工事(7街区)における地下水浄化の施工例
○大石力・高畑陽・松尾寿峰・高橋由布子(大成建設株式会社)・杉山朋靖・中寿夫(成和リニューアルワークス株式会社)
- S1-05 通水式カラム評価機を用いた鉄粉による重金属浄化の検討
○飯島 勝之・吉川 英一郎・古田 智之((株)神戸製鋼所)
- S1-06 酸化マグネシウムによる重金属汚染土壌の原位置不溶化処理の事例
○藤井啓史・中田英喜(宇部興産(株))・鈴木祐麻・新苗正和(山口大学)・橋本秀久・田村繁雄((株)東洋スタビ)
- S1-07 黄鉄鉱やCdを含む掘削土砂の鉄鋼スラグを用いた再利用化の可能性
○加藤雅彦・崎浦雄大・沢田和秀・佐藤健(岐阜大学工学部)・高木信浩・赤司有三(新日鐵住金)
- S1-08 吸着剤を用いたふっ素汚染地下水の拡散防止方法の検討
○川島壮仁・野口達也(竹中土木)・藤安良昌・岡田啓・奥田信康(竹中工務店)
- S1-09 LA-ICP-MSによる自然由来重金属類土壌汚染の評価
○張 銘・昆 慶明・星野美保子・原淳子・杉田創((独)産業技術総合研究所)
- S1-10 土壌中の金属分析における前処理操作について
○山下正友・辻本学・樋口一郎・門口敬子(一般財団法人関西環境管理技術センター)
- S1-11 自然由来重金属基準値超過土壌の土捨場からの移流・拡散機構～砒素含有土を用いた土槽実験からのアプローチ
○熱田真一・孫 躍(株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング)・太田岳洋((公財)鉄道総合技術研究所)
- S1-12 実汚染土壌を用いた土壌中重金属類の長期溶出特性の検討
○星純也・高橋真子・酒井良枝((公財)東京都環境公社 東京都環境科学研究所)・中村謙吾・保高徹生((独)産業技術総合研究所 地圏資源環境研究部門)
- S1-13 塩化ビニルモノマーを対象とした土壌ガス試料保管時の濃度変化の検証
○田中保孝・笹田直己(地盤環境エンジニアリング株式会社)
- S1-14 Dehalococcoides属細菌を利用したバイオオーグメンテーションの適用事例(3)
○奥津徳也・塩谷剛・田村渉・上野俊洋・石田浩昭(栗田工業株式会社)
- S1-15 VOCs汚染土原位置微生物浄化用栄養剤の拡散性向上技術の研究
○緒方浩基・四本瑞世・千野祐之(株式会社大林組 技術本部 技術研究所)
- S1-16 ウォータージェット技術を用いた難透水性汚染土壌の原位置バイオ浄化(その2)
○山野辺純一・上沢進(ケミカルグラウト株式会社)・Ann Borden・Meichin Yeh(EOS Remediation, LLC)
- S1-17 複合汚染地下水の酸化修復設計とモニタリング
○宋徳君・姚佳佳・雷鳴・山内仁(中国江蘇聖泰実田環境修復有限責任公司)
- S1-18 地中のLNAPL量評価と回収技術の選択についての課題
○山本裕雄(株式会社エイト日本技術開発)

- S1-19 原位置浄化による油分解微生物量の変化と最大分解能力の検討
○打木弘一・西島正範・田村正嗣・原 学・伊藤恵輔(基礎地盤コンサルタンツ(株))・宋 徳君(㈱アイ・エス・ソリューション)
- S1-20 サイト環境リスク評価モデル (SERAM) ツールの開発と活用事例
○奥田信康・佐々木哲男・田中宏幸・山田優子・向井一洋・リスク評価モデル普及・ツール化検討部会(土壤環境センター)
- S1-21 放射性物質による土壤汚染と特定有害物質による土壤汚染の調査・評価の課題
○鈴木敬一・関友博・中島誠・高階修・放射性物質による土壤汚染調査・評価特別部会(土壤環境センター)
- S1-22 多機能盛土による放射性物質含有廃棄物保管における放射線遮蔽効果
○大石徹(日鉄住金環境)・伊藤洋(北九州市立大学)・安藤彰宣(旭化成ジオテック)・上野崇(草野産業)・加藤隆也(NPO法人環境技術支援ネットワーク)
- S1-23 放射性セシウム汚染土壤の減容化(その1:化学的除染)
○木下哲一・谷本祐一(清水建設(株)技術研究所)
- S1-24 非晶質アルミノケイ酸塩粒子を用いた放射性物質吸着システムの開発
○末益匠・美藤真・片元勉・松井敏樹(戸田工業株式会社)・鈴木正哉(産業技術総合研究所)・末木啓介(筑波大学アイトープ環境動態研究センター)
- S1-25 セシウムの吸脱着特性に及ぼす共存イオンの影響に関する基礎的研究
○乾 徹・高井敦史・勝見 武・木原翔太・小塩美香(京都大学)
- S1-26 酸化亜鉛含有溶解ダストによる盛土内下水汚泥の硫化水素発生抑制
○三宅潤・深谷昌志(株式会社ケー・イー・シー)・武下俊宏(福岡大学)・伊藤洋(北九州市立大学)
- S1-27 沖縄県の粘土土壌を対象にした鉱物油汚染土壤の浄化試験
○富井春幸(㈱EM研究機構)・中西佳子(沖縄環境調査㈱9)・上原和則(福山商事(株))・伊禮敏郎(㈱太名嘉組)

発表番号 セッション2 6月19日 口頭発表 13:45~15:10

- S2-01 ガイドラインの実務的利用方法に関する研究
○奥村正孝・福永勲・吉川克彦・飯田哲也(土壤汚染対策コンソーシアム)・平田健正(土壤汚染対策コンソーシアム・和歌山大学)
- S2-02 荒川低地地下帯水層への長期的熱負荷と自然放冷過程における地下水温・水質変化
○斎藤健志・川本健・小松登志子(埼玉大学・JST-CREST)・植木崇(埼玉大学)・濱本昌一郎(東京大学・JST-CREST)
- S2-03 新規ヒ素吸着材によるヒ素汚染水からのヒ素除去に関する性能評価
○杉田創・張銘・原淳子(産業技術総合研究所)・高橋伸也(新エネルギー開発株式会社)
- S2-04 鉱物種の異なる土壌中における酸化マグネシウムの水和反応とフッ素の不溶化実験
○森下智貴(九州大学大学院生物資源環境科学府)・和田信一郎(九州大学大学院農学研究院)
- S2-05 地表面蒸発促進による土壌中セシウムの層濃縮関す基礎実験 (I)
○山田百合子・立元陽子・伊藤洋(北九州市立大学国際環境工学部)
- S2-06 チオ硫酸ナトリウム溶液を用いたPb汚染土壤の効果的な洗浄方法
○下村卓矢(ジオテクノス株式会社)・本間善弘・渡邊亮栄・川上智(DOWA エコシステム株式会社)
- S2-07 砒素・アンモニア含有地下水の生物処理の高度化方策
○藤川陽子・橋口亜由未(京都大学)・Phan Do Hung(ベトナム国立環境技術研究所)・古川憲治(熊本大学)
- S2-08 簡易分析手法を用いた砒素含有地下水処理排水の管理手法
○舟川将史・奥田信康(株式会社竹中工務店)・松川健治(株式会社竹中土木)

- S2-09 吸着層工法による砒素溶出岩石ずり等盛土の設計と施工品質管理等に関する課題
○後根裕樹・原 伸匡・山本裕雄(株式会社エイト日本技術開発)・正田武則(株式会社AZMEC)
- S2-10 土壌溶出量試験の検液作成に係る基礎的検討
○平田桂・加洲教雄・川村功一・國松渉・土壌・地下水汚染に係る分析業務検討部会(土壌環境センター)・肴倉宏史(国立環境研究所)
- S2-11 土壌汚染対策における外部環境負荷における重要指標となるインベントリに関する考察
○保高徹生・張紅(産業技術総合研究所)
- S2-12 サイト評価に関する地盤環境のISOについて
○肴倉宏史(国立環境研究所)・古川靖英・中島誠・川端淳一・ISO/TC190 部会(土壌環境センター)・保高徹生(産業技術総合研究所)
- S2-13 米国、カルスト地形中のテトラクロロエチレンを植物油と乳酸エチルで微生物浄化した事例。
○Dick L.Raymond・Jr.Mike D. Lee.(米国Terra Systems 社)・茅野徹(米国パシフィック・リム・サービス社)
- S2-14 VOC汚染サイトにおける土壌発熱による原位置浄化対策への影響について(その2)
○佐藤徹朗(国際環境ソリューションズ株式会社)・東京海洋大学大学院)・瀬野光太(国際環境ソリューションズ株式会社)・三重野俊彦・大田昌昭・長曾哲夫(株式会社島津製作所)
- S2-15 ヤマブドウ果汁残渣と太陽光によるVOC光分解法の開発
○晴山 渉・福土 淳子・山田 裕太・中澤 廣(岩手大学工学部)・ラビヤ ママツ(岩手大学大学院工学研究科)
- S2-16 塩素化エチレン汚染地下水集積地から分離された嫌気性微生物の導入による脱塩素化促進効果の検討
○伊藤 雅子・高畑 陽(大成建設株式会社技術センター)・山副敦司・三浦隆匡・内野佳仁(NITE・NBRC)
- S2-17 酸化分解によるVOCsの迅速分解
○宮本尚人・阿部直人(環境テクノ株式会社)
- S2-18 岩手青森県境不法投棄現場における原位置バイオレメディエーションの浄化効果
○丸山裕嗣・江程伸之・岩崎祐二・平田健正(和歌山大学)・川本克也(岡山大学)
- S2-19 小型混合機を用いた原位置バイオレメディエーションの適用事例
○大橋貴志・片岡昌裕・渡辺徹・尾本志展(株式会社NIPPO)
- S2-20 シバを用いた油汚染土壌のファイトレメディエーション
○大志万浩一・日下部友昭・石尾将吾・原真司・植田直人(住友林業)・山内浩司(JX日鉱日石エネルギー)
- S2-21 油臭拡散防止剤の室内試験と現地試験による確認試験
○大島義徳・大西健司・石川洋二・西川直仁((株)大林組)・桐山久(東邦ガス(株))
- S2-22 多機能盛土による放射性物質含有廃棄物保管における降雨浸透・ガス通気効果
○安藤 彰宣(旭化成ジオテック)・伊藤 洋(北九州市立大学)・大石 徹(日鉄住金環境)・上野 崇(草野産業)・加藤隆也(PO法人環境技術支援ネットワーク)
- S2-23 放射性セシウム含有土壌の加熱処理に関する基礎検討(その2)
○大山 将・中島卓夫・松生隆司((株)鴻池組)
- S2-24 空間線量に基づく最適除染計画策定の試み
○米田稔・高木稜・島田洋子・松井康人(京都大学工学研究科)
- S2-25 原発事故後のリスクコミュニケーション ― 福島市民および関西自主避難者へのインタビュー ―
○藤長愛一郎(大阪産業大学)・村山留美子(神戸大学)・岸川洋紀(武庫川女子大学)・内山巖雄(ルイパストゥール医学研究センター)・中畝菜穂子(国立教育政策研究所)
- S2-26 不飽和砂中のコロイド輸送
○藤田洋輔・小林幹佳(筑波大学大学院生命環境科学研究科)
- S2-27 生石灰改良土からのアルカリ流出の影響
○福武健一・西川直仁・西田憲司・日笠山徹己((株)大林組エンジニアリング本部)・三浦俊彦((株)大林組技術研究所)

発表番号 セッション3 6月19日 口頭発表 16:00～17:25

- S3-01 大気汚染由来の土壌汚染事例とその汚染分布特性
○糸永眞吾・熱田真一・福島宏幸(株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング)
- S3-02 Optimal strategy of the sampling and remediation area polluted soil using geostatistics
Yongqiang Cui, Minoru Yoneda, Yoko Shimada, Yasuto Matsui (Department of Environmental Engineering, Graduate School of Engineering, Kyoto University)
- S3-03 泥水式シールド工事で発生する自然由来砒素汚染土壌の浄化技術の開発 — 微細粒分の分級装置の検討 —
○設楽和彦・毛利光男・石鍋誠一(清水建設株式会社エンジニアリング事業本部土壌環境事業部)
- S3-04 酸化鉄系材料により不溶化したSe(VI)模擬汚染土壌の安定性評価
○土光政伸・平井恭正(石原産業株式会社)
- S3-05 重金属を対象とした透過性地下水浄化壁の性能劣化挙動
○篠原隆明・岩崎 守(栗田工業株式会社 開発本部)
- S3-06 カルシウム／マグネシウム系複合材料へ吸着した重金属類の分配と安定性に関する考察
○伊藤健一(宮崎大学国際連携センター)・國西健史・板谷裕輝(住友大阪セメント(株))・鈴木勝(株)中研コンサルタント)
- S3-07 砒素の溶出防止効果のあるシールド工事用起泡剤の開発
○三浦俊彦・木村志照・千野裕之・足立邦靖(大林組)・野田泰史・足立とう子(ライオン)
- S3-08 重金属等不溶化処理の適用性確認試験手順(案)の作成および不溶化処理土壌の安定性に関する既往研究事例の調査
○秦浩司・大山将・鈴木義彦・片岡昌裕・技術標準化部会(土壌環境センター)
- S3-09 セレンの不溶化に関する基礎的検討
○森香奈子・松山祐介・守屋政彦・杉山彰徳(太平洋セメント株式会社)
- S3-10 自然由来フッ素汚染の迅速分析における前処理方法などの検討
○河野 麻衣子・河合 達司・川端 淳一(鹿島建設株式会社)
- S3-11 無機汚染物質の土壌中での残留性・浸透性への塩濃度等の影響の解析
○グエンティランピン・久保寺良光・小林剛・亀屋隆志(横浜国立大学大学院環境情報学府)・高橋ゆかり(富山国際大学現代社会学部)・劉予宇(東北大学大学院環境科学研究科)
- S3-12 岩手青森県境不法投棄現場における生石灰混合処理土のアルカリ溶出抑制
○堀修・佐藤史(応用地質(株))・中村隆・石手洗慎(岩手県環境生活部)
- S3-13 LAMP法を用いた嫌気性バイオスティミュレーションの施工管理
○山崎祐二、古川靖英・向井一洋・奥田信康(竹中工務店技術研究所)・田邊康太(竹中土木技術生産本部)
- S3-14 気泡を用いた原位置鉄粉混合法の開発
○田中 薫・西田憲司・山田祐樹・三浦俊彦(株式会社大林組)・中馬忠司・斉藤成城(株式会社エステック)
- S3-15 クロロエテン類浄化に用いるバイオスティミュレーション用薬剤の室内試験における適用性検討
○虫明晋哉・伊藤浩(東急建設株式会社)・小瀧光生・篠田功(ADEKA 総合設備株式会社)
- S3-16 鉄粉を用いた地中挿入型装置によるバイオ工法の促進
○石井六夢・坂井敬一(JFEミネラル株式会社)
- S3-17 電気発熱法における土壌加温シミュレーション
○福田恭平・湯浅善仁・井上藤男・大田昌昭・三重野俊彦・長曾哲夫(株式会社島津製作所)
- S3-18 間隙内二液反応発泡を用いた切替交互圧入による油汚染地盤浄化ムラの低減
○棚橋秀行(大同大学工学部)

- S3-19 ギャポンプを用いた揚水設備
○桐山忠紀・羽瀨博臣(株式会社エンパイロ・ソリューション)・大悟法弘充・西川浩一・大坪紀友(株式会社住化分析センター)・齊藤通明(有限会社エムエスエンジニアリング)
- S3-20 沖縄県内土壌を用いた模擬汚染のバイオ処理における油種の違いによる浄化
○金城和哉・仲村 紳(南洋土建)・門倉伸行・佐々木静郎(熊谷組技術研究所)・村田 均・川口博史(テクノス)
- S3-21 ポリ塩化ビフェニル類を分解する複合微生物触媒の開発
○鈴木貫(山形大学大学院理工学研究科、アプリザイム株式会社)・高塚由美子・原富次郎(山形大学大学院理工学研究科)
- S3-22 GC-MS及びGC-ECDによるPCB分析の比較検討
○張 銘・原 淳子・川辺能成((独)産業技術総合研究所)・吉川美穂(ケミカルグラウト株式会社)
- S3-23 ナノ磁性除染剤を利用した焼却飛灰からの放射性セシウム回収技術の実証試験
○根岸昌範・高畑陽・島田曜輔(大成建設株式会社)・河合春生・素野宏昭(成和リニューアルワークス株式会社)・並木禎尚(慈恵会医科大学)
- S3-24 放射性物質により汚染された土壌の小型・簡易設備による減容化処理技術の開発
○山本達生・岩田将英・清水英樹(前田建設工業(株) 木設計・技術部 技術開発グループ)・野田兼司(技術研究所 基盤技術研究グループ)・芝本 真尚(土木部 境技術グループ)
- S3-25 硝酸性窒素による汚染地域における水質調査と多変量解析
○天野弘基・中川啓(長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科)
- S3-26 土壌・地下水汚染の措置・対策時の技術適用に関するアンケートの集計結果について(その3、平成24年度実態調査)
○保賀康史・古市 登・加洲教雄・青木陽士・技術実態調査検討部会(土壌環境センター)
- S3-27 オリンピックサイトにおけるリスクのトレードオフ～許容可能な健康リスクレベルを維持するための適切な調査・対策レベルの試算～
○長谷恵美子・大悟法弘充(株住化分析センター)・伊藤洋(北九州市立大学)・山本勇(環境経営学会/環境経営格付機構)・西田道夫(地盤環境技術研究センター)

発表番号 セッション4 6月20日 口頭発表 09:30～10:50

- S4-01 荒川低地完新世堆積物の重金属の存在形態とその溶出特性に温度変化が与える影響
○植木崇・栗原由衣(埼玉大学大学院)・斎藤健志・川本健・小松登志子(埼玉大学大学院・科学技術振興機構CREST)・濱本昌一郎(東京大学大学院・科学技術振興機構CREST)
- S4-02 カルシウム化合物による石炭灰中の水溶性有害元素の溶出防止
○小川泰正(秋田大学 大学院工学資源学研究科)・榊原健人・須藤孝一・井上千弘(東北大学 大学院環境科学研究科)
- S4-03 災害廃棄物焼却主灰の造粒固化物の埋立資材への活用-重金属不溶化とその長期安定性について-
○小川浩司・川端淳一(鹿島建設株式会社)・佐々木源・佐山雅史(宮城県)・久田真・皆川浩(東北大学)
- S4-04 酸化マグネシウムによるAs(V)の不溶化処理
○中原史也・中村哲・鈴木祐麻・新苗正和(山口大学)・中田英喜・藤井啓史(宇部興産(株))
- S4-05 難分解性シアン化合物に対する原位置浄化対策
○太田綾子・高畑陽・伊藤雅子(大成建設株式会社)・中山収(東京ガス・エンジニアリング株式会社)
- S4-06 不溶化技術におけるX線回折分析によるPb汚染土中不溶態定量手法の確立
○清水創(岐阜大学大学院工学研究科社会基盤工学専攻)・加藤雅彦・佐藤健(岐阜大学工学部社会基盤工学科)
- S4-07 低濃度重金属汚染土壌の処理について
○友口勝・吉俊輔・鎌田雅美(DOWAエコシステム)

- S4-08 原位置化学酸化(フェントン反応)とバイオレメディエーションの複合法とその施行事例
○小松大祐・小川えみ(株式会社アイ・エス・ソリューション)
- S4-09 ヒ素含有鉱泉湧出口に形成される鉱物集合体(トラバーチン)中のヒ素分布の特徴
○高階義大(三菱テクニカ株式会社)
- S4-10 重金属等の溶出特性評価方法に関する一考察 - 上方流カラム試験と環告46号試験の比較 -
○保高徹生・中村謙吾(産業技術総合研究所)・星純也・高橋真子(東京都環境科学研究所)・香倉宏史(国立環境研究所)
- S4-11 B市の地下水汚染
○渡辺正子(環境技術士・環境計量士)
- S4-12 鉄剤添加によるメタン生成嫌気ベンゼン微生物分解の促進
○舛本弘毅(東京大学工学系研究科都市工学専攻・日本学術振興会特別研究員DC)・栗栖太・古米弘明(東京大学工学系研究科附属水環境制御研究センター)・春日郁朗(東京大学工学系研究科都市工学専攻)
- S4-13 鋼矢板を利用した変形追従性のある土質系遮水壁の施工事例
○阿部和久・石田道彦・黒岩正夫(株式会社大林組 エンジニアリング本部)・高橋真一・塩田耕三(株式会社大林組 技術研究所)・田中薫(株式会社大林組 東京本店建築事業部)
- S4-14 地下水モニタリング結果の評価方法について
○鈴木圭一・藤原俊明(パナソニック環境エンジニアリング株式会社)
- S4-15 廃棄物中の酒石酸と過硫酸塩によるVOC分解法の開発
○大里直己(岩手大学大学院工学研究科)・晴山渉・中澤廣(岩手大学工学部)
- S4-16 沖縄県内土壌を用いた模擬汚染土壌のバイオ処理効果とバイオ処理土壌の植物への影響
○村上順也・門倉伸行・佐々木静郎・土路生修三(熊谷組 技術研究所)・金城和哉(南洋土建)・久保 幹(立命館大学)
- S4-17 原位置浄化工法における小型注入機の開発
○片岡昌裕・大橋貴志・渡辺徹・尾本志展(株式会社NIPPO 総合技術部 技術研究所)
- S4-18 ISO/TC190における土壌中化学物質の分析法の制定現状について
○平田桂・王寧・松村光夫・石川洋二・浅田素之・ISO/TC190部会(土壌環境センター)
- S4-19 ベトナムにおける枯葉剤由来ダイオキシン類汚染土壌浄化
○ブラーツ初枝・俵一生(日本シーガテック株式会社)・Ralph S. Baker(TerraTherm Inc. (U.S.A.))
- S4-20 除染作業に伴い発生するセシウム含有排水処理時の水質評価
○田邊 康太((株)竹中土木 技術・生産本部)・村谷 優((株)竹中土木 東北支店 作業所)・古川 靖英・奥田 信康((株)竹中工務店 技術研究所)
- S4-21 富山県のカドミウム土壌汚染対策で地下に埋設された放射性セシウムの挙動
○丸茂克美・山中潤一(富山大学理学部)・廣上清一(富山大学放射性同位元素実験施設)・土屋秀二・高瀬尚人・山田優子(応用地質株式会社)
- S4-22 放射性セシウム汚染土壌の減容化(その2: 表面剥離の試み)
○谷本祐一・木下哲一(清水建設(株) 技術研究所)
- S4-23 森林土壌中放射性CsおよびSrの浸透モデルに関する検討
○島田洋子・Seongjoo KANG・米田稔(京都大学大学院工学研究科)・長江卓也((株)デンロコーポレーション)・颯田 尚哉・渡邊 篤(岩手大学農学部)
- S4-24 土壌の雨滴侵食に対するポリイオンコンプレックスの抑制効果
○山田健太(筑波大学大学院生命環境科学研究科)・小林幹佳(筑波大学生命環境系)・藤巻晴行(鳥取大学乾燥地研究センター)

S4-25 1,4-ジオキサンによる土壌・地下水に対する調査・対策について(その2)

○伊藤哲緒・大庭良宣・窪田成紀・Ray Ruemenapp・佐藤徹朗(国際環境ソリューションズ株式会社)

S4-26 1,4-ジオキサンの不飽和土壌中挙動予測モデルを用いた土壌残留性等の評価

○小林剛・森一星・渋沢麻衣・亀屋隆志・藤江幸一(横浜国立大学 大学院環境情報研究院/学府)

発表番号 セッション5 6月20日 口頭発表 13:25~14:45

S5-01 東北地方におけるヒ素含有土壌のファイトレメディエーション

○菅原一輝・佐藤敦・井上千弘(東北大学大学院環境科学研究科)・北島信行(㈱フジタ)・宮内啓介・遠藤銀朗(東北学院大学工学部)

S5-02 自然由来重金属類複合汚染の形態別溶出特性

○張 銘・原 淳子・杉田 創・井本由香利((独)産業技術総合研究所)・吉川美穂(ケミカルグラウト株式会社)

S5-03 吸着層工法による酸性水対策に関する考察

○清水裕・西村雅佳・野崎史隆(岡本興業株式会社土壌環境チーム)

S5-04 薬剤注入による重金属汚染地下水の流出防止対策

○塩谷剛・篠原隆明・石田浩昭(栗田工業株式会社 プラント生産本部 エンジニアリング部門)

S5-05 薬材浸透による汚染拡散防止技術ー現地試験ー

○西田憲司・三浦俊彦・日笠山徹巳(株式会社 大林組)・平井恭正・土光政伸・森田一太(石原産業 株式会社)

S5-06 廃止鉱山における重金属に富む坑廃水のキャツリグサ科マツバイによるファイトレメディエーション

○大川佳子・榎原正幸(愛媛大学理工学研究科)・迫田昌敏(独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構)・佐野栄(愛媛大学教育学部)

S5-07 簡易迅速分析による公定法分析の推定における前処理の重要性

○三原洋一・熱田真一・山田理映子・大森優子・稲垣静枝・糸永眞吾(株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング)

S5-08 フッ素汚染土壌の原位置不溶化

○萩野芳章(㈱不動テトラ)・清水義喜・石田大介・松岡隆晴・石井誠郎(ダイキン工業㈱)・袋布昌幹(富山高等専門学校)

S5-09 土壌中における鉛の形態変化

○高橋ゆかり(富山国際大学現代社会学部)・久保寺良光(横浜国立大学大学院環境情報学府)・小林剛(横浜国立大学大学院環境情報研究院)・劉予宇(東北大学大学院環境科学研究科)

S5-10 不溶化処理土壌の長期安定性評価法についての考察

○高橋真子・星純也・酒井良枝・上野孝司(公益財団法人東京都環境公社 東京都環境科学研究所)

S5-11 既存井戸等からの地下水採取について

○佐藤徹朗・稲田ゆかり・佐藤秀之・佐藤幸孝・設楽和彦・技術標準化部会(土壌環境センター)

S5-12 斜め井戸を用いた原位置浄化工法の研究

○泉澤洋一・大村啓介(株式会社竹中土木)・古川靖英・向井一洋・奥田信康(株式会社竹中工務店)

S5-13 微細気泡を利用した原位置浄化技術の開発(その4)

○宮田剛史・稲田ゆかり・藤城春雄(清水建設株式会社 エンジニアリング事業本部 土壌環境事業部)

S5-14 塩化ビニルモノマーの原位置浄化方法の検討

○横山圭一(ジオテクノス株式会社)・友口勝(DOWA エコシステム株式会社)

S5-15 土壌・地下水汚染対策におけるリスク評価の活用についてのガイダンスの作成

○中島誠・山田優子・鈴木弘明・白井昌洋・伊藤豊・リスク評価モデル普及・ツール化検討部会(土壌環境センター)

- S5-16 地下タンクから漏えいした油の効果的な回収方法の検討
○佐藤秀之・横溝透修(株式会社ランドコンシェルジュ)
- S5-17 孔内超微細気泡発生装置の開発とその利用
○打木弘一・大橋 正・野田典広・五十嵐央・佐野豊生(基礎地盤コンサルタンツ(株))・高橋 賢(株アスブ)
- S5-18 沿岸域酸性硫酸塩土壌における残留性有機有害物質の減衰能評価
○原 淳子・坂本靖英・杉田 創・張 銘(産業技術総合研究所 地圏資源環境研究部門)
- S5-19 吸脱着可能な鉄系セシウム除去材の開発
○宮原英隆・平井恭正(石原産業株式会社)・本田克久(愛媛大学農学部)
- S5-20 多機能盛土による土壌中セシウム移行抑制に関する実証実験(Ⅰ)
○宮崎 照美・大石 徹(日鉄住金環境)・伊藤 洋(北九州市立大学)・安藤 彰宣(旭化成ジオテック)・松尾 俊和(泉商会)
- S5-21 除草剤を用いる除染実証試験の効果と安全性の確認
○高畑 陽・根岸 昌範・小柳 聡(大成建設株式会社)
- S5-22 放射能汚染土壌の熱処理による溶出特性の変化
○池上麻衣子・福谷哲(京都大学原子炉実験所)・高瀬雄平・米田稔・島田洋子・松井康人(京都大学工学研究科)
- S5-23 プラスティックボードドレーンによる揚水・注水工法を用いたシアン含有地下水の原位置酸化分解浄化工事について
—豊洲新市場土壌汚染対策工事への適用—
○川端淳一・河合達司・瀬尾昭治・永井文男・樋江井夕紀夫(鹿島建設(株))・小林茂生(錦城護謨(株))
- S5-24 竹間伐材を用いた河北潟干拓農地からの窒素流出抑制
○小杉優佳・高野典礼・湯田大智・木谷真央(石川工業高等専門学校)・池本良子(金沢大学工学部)
- S5-25 米国フェーズⅠ規格の改訂と不動産評価への影響
○中村直器・奥澤保(株式会社イー・アール・エス)
- S5-26 カルシウム/マグネシウム系複合材料による重金属類不溶化メカニズムの解明(その2)
○板谷 裕輝・國西 健史・吉松 勉・菊池 定人(住友大阪セメント(株))

発表番号 セッション6 6月20日 口頭発表 15:35～16:55

- S6-01 重金属汚染地域における生物指標としてのヘビノネゴザの有用性
○榎原正幸・末岡裕理・竹原明成(愛媛大学理工学研究科)・畑中真菜美(愛媛大学理学部)・佐野栄(愛媛大学教育学部)・世良耕一郎(岩手医科大学サイクロtronセンター)
- S6-02 鋼矢板を利用した透過性浄化壁の施工方法
○竹崎聡・西田憲司・阿部和久・石田道彦・日笠山徹巳(株大林組エンジニアリング本部)・三浦俊彦(株大林組技術研究所)
- S6-03 ドロマイト系処理剤による有害元素不溶化処理
○成瀬辰郎・川島健(吉澤石灰工業株式会社)
- S6-04 キレート剤を用いた重金属類汚染土壌の抽出処理工法の基礎的検討
○浅井靖史・三浦嘉仁(西松建設株式会社)
- S6-05 シアン汚染土に対する過硫酸塩を用いた化学的酸化処理
○田中宏幸・吉浪賢史・松久裕之・保賀康史 (株鴻池組)
- S6-06 土壌の化学的性質の違いによるPbの不溶態形成や溶出量の変化
○小川翔平(岐阜大学大学院工学研究科)・加藤雅彦・佐藤健(岐阜大学工学部)
- S6-07 鉄粉を用いた自然由来重金属の処理検討
○石神大輔・押田裕之・渡辺哲哉・伊藤久裕・澤渡祥(JFEミネラル株式会社)

- S6-08 現場で操作可能な固相分離濃縮／吸光光度法による重金属等の簡易測定器の開発
○村居景太(株式会社共立理化学研究所)
- S6-09 吸着層工法の適用におけるサイト概念モデルを用いたリスク評価 -自然由来ヒ素含有土壌を事例として-
○中村謙吾・保高徹生((独)産業技術総合研究所)・三浦俊彦・井出一貴・鈴木和明・西田憲司((株)大林組)
- S6-10 自然由来重金属等含有土壌等の調査・対策に係る現状の問題点及び技術的な課題
○打木弘一・宮口新治・門倉伸行・大塚誠治・三沢 泉・技術実態調査検討部会(土壌環境センター)
- S6-11 中国南部のブラウンフィールドのパイロット試験に活性化した過硫酸ナトリウムを使った事例
○Huifeng Shan・Ian Ross (米国Terra Systems 社)・茅野徹(米国パシフィック・リム・サービス社)
- S6-12 高濃度クロロエチレン類が微生物分解および微生物相へ与える影響
○吉川美穂・山野辺純一(ケミカルグラウト株式会社)・竹内美緒・張 銘(独立行政法人 産業技術総合研究所)
- S6-13 大規模不法投棄サイトにおける1,4-ジオキサン汚染水処理
○秋山真一郎(日本国土開発(株))・中村隆・石手洗慎(岩手県環境生活部)・高木敏彦(新日鉄住金エンジニアリング(株))・米谷純(住友精密工業(株))
- S6-14 高圧噴射攪拌工法の原位置バイオレメディエーションへの適用事例
○塩尻大輔・北詰昌義(株式会社フジタ)・佐久間孝夫・熊沢章(東興ジオテック株式会社)
- S6-15 有機塩素化合物複合汚染地下水への嫌気性バイオレメディエーションの適用
○榎本幹司・奥津徳也(栗田工業株式会社)
- S6-16 塩素系VOC汚染土壌対策におけるサステナブルアプローチの試適用一ケーススタディ(2)
○古川靖英(竹中工務店技術研究所)・横浜国立大学大学院環境情報研究院)・保高徹生(産業技術総合研究所)・大村啓介(竹中土木)・小林剛(横浜国立大学大学院環境情報研究院)
- S6-17 多孔性炭素と微生物を活用した油汚染土壌対策技術
○久保田謙三・吉田和生・河目裕介・川越大樹(大和ハウス工業)・久保幹(立命館大学生命科学部)
- S6-18 竹資材を用いた油含有土壌のバイオレメディエーション
○西川直仁・大島義徳・村中博・石川洋二(株式会社大林組)・椎葉究(東京電機大学理工学部)
- S6-19 ダイオキシン汚染サイト浄化システムの開発へ向けた環境細菌に対する分解プラスミド接合伝達の解析
○小林達弥(清水建設株式会社)・福田洗平・飯田健義・秋田成美・新谷政己・金原和秀(静岡大学大学院工学研究科)
- S6-20 真空加圧脱手法による除染廃棄物に含まれる放射性物質の固定化・減容化同時処理技術の実証
○岩田将英・山本達生・野田兼司・清水英樹(前田建設工業株式会社)
- S6-21 ゼオライト不織布による林床部および林縁部における放射性セシウム移行抑制に関するフィールド試験
○根岸昌範・井尻裕二(大成建設株式会社)・服部景・市川丈喜・秋山宏介(特種東海製紙株式会社)
- S6-22 放射能汚染土壌の乾湿サイクルによる溶出特性の変化
○米谷達成・米田稔・島田洋子・松井康人(京都大学工学研究科都市環境工学専攻)・福谷哲・池上麻衣子(京都大学原子炉実験所)
- S6-23 放射性物質汚染対処特措法地域における特定有害物質等汚染土壌の対応に関する課題
○鈴木弘明・堀雅明・放射性物質による土壌汚染調査・評価特別部会(土壌環境センター)
- S6-24 促進酸化処理による臭素酸の排出実態と生成特性に関する基礎的検討
○颯田尚哉・立石貴浩・江刈内達也・佐々木千咲・橋本后平(岩手大学農学部)・高木浩一(岩手大学工学部)
- S6-25 土壌汚染区域における基礎杭の施工方法(その2)
○沼田 茂己・牧田晃介・津野将馬(旭化成建材 株式会社)
- S6-26 豊浦砂の荷電特性の解析
○本荘雄太・辻本陽子(筑波大学大学院生命環境科学研究科)・小林幹佳・足立泰久(筑波大学生命環境系)